

家庭学習のすすめ 7・8年生

学習時間のめやす

7年 90分
8年 120分

家庭学習の手順

さあ、家庭学習を始めよう。

- ①学校からの配布物を家の人に渡す。
- ②机の上を整理整頓する。
- ③今日の課題を生活ノートで確かめる。
- ④課題をていねいに確実にする。
- ⑤自主勉強ノートに、復習や予習(次に習う所の教科書を読むなど)をやる。
- ⑥定期テストや教科の小テストに向けて計画的に学習を進める。
- ⑦明日の準備をする。
 - 時間割をそろえる。
 - 明日の準備物を確認する。
 - 課題を入れる。

**予習で工夫を！復習に重点を！
継続は力なり**

7・8年の学習では

中学校の内容はより専門的になり、質・量ともに多くなります。自分から課題を見つけ、勉強方法や内容を工夫して、家庭学習を進めましょう。まずは、課題からやり切り、次に何をするか自分で考え、自主学習の内容が決められるようになることが大切です。

内容・方法

国語

【音読】

はっきりと声に出して教科書を読みましょう。すらすら読めるまで繰り返すことが大切です。

情景を思いうかべ、表現を工夫して読みましょう。

【漢字】

学校の漢字ドリルを活用して繰り返していねいに練習しましょう。よみがなのページを利用して、漢字を書き、正しく覚えているか自己評価しながら進めましょう。

【読書】

いろいろなジャンルの本を読みましょ。

学校の本を借りてたくさん本を読みましょ。

英語

予習では、次に学習するページの文をノートに書き写し、単語の意味を調べましょ。

復習では、声に出して、教科書本文を何度も読み、発音や意味を確かめましょ。単語や基本文型は繰り返し練習をし、書けるようにしましょ。

習った単語や熟語、文型を使って自分で文を作ってみましょ。

数学

毎日少しずつでも計算問題のトレーニングをしましょ。また授業でわかった問題は必ず類題を解き、十分身につけておくようにしましょ。

社会

さまざまな社会問題について自分でも考えてみましょ。教科書を繰り返し読んで内容を理解するように努めましょ。学習したことをもう一度ノートにまとめてみましょ。

理科

予習では、次の学習する内容(特に観察・実験)を読み、よく分からない所やもっと知りたい所に線を引いて、ねらいをもって授業にのぞみましょ。

復習では、その日に学習した内容を教科書やワークシートなどを参考にしながらノートにまとめましょ。

新聞などで科学に関する内容の切り抜きをしましょ。

